

山口県における建設産業の現状

建設投資額

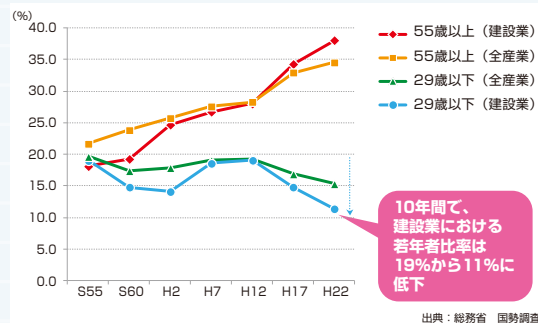
県内投資額（平成25年度）は約57百億円で、ピーク時（平成3年度）から約40%減。建設業者数（平成25年度末）は、6,190業者で、ピーク時（平成10年度）から約30%減。

（出典：県監理課「山口県の建設業者の就業構造等に関するアンケート調査」）

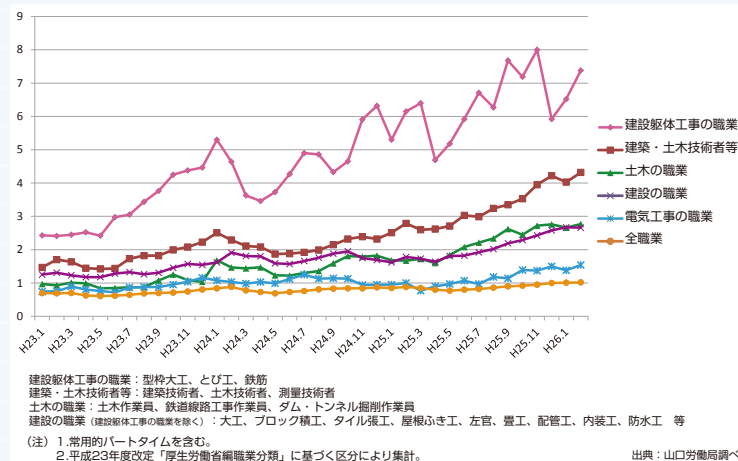
就業者数

建設業就業者は、55歳以上が約38%、29歳以下が約11%と高齢化が進行し、次世代への技術・技能の承継が大きな課題。また、今後10年間で、高齢者の大量退職時期を迎える。（平成22年時点で60歳代が約20%）

■山口県の就業者における若年者及び高齢者の割合



■山口県の建設業の有効求人倍率



有効求人倍率

型枠、鉄筋等の建設躯体工事の求人倍率は、7倍前後まで上昇している。これに次いで、土木施工管理技術者等の建築・土木技術者等の求人倍率が約4倍と高くなっている。

採用現場の状況

技術者、技能労働者ともに2割の事務所が「既に不足している」としている。さらに5年以内では4割、10年以内では6割の事業所が「不足する見込み」と回答。

（出典：県監理課「山口県の建設業者の就業構造等に関するアンケート調査」）

若年層の確保が喫緊の課題

建設行政

国土交通省中国地方整備局
山口県
市町

建設業団体

山口県建設業協会
山口県建築協会
専門工事業団体

教育機関

大学
高等学校
高等専門学校

職業紹介・訓練機関

山口労働局
山口県若者就職支援センター
山口県建設技術センター
山口県高等産業技術学校

相互協力・連携

山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会

会 長	進士 正人	山口大学工学部長	森近 静樹	山口県西部高等産業技術学校訓練部長
副会長	北崎 孝洋	山口県土木建築部長	山本 則夫	（一財）山口県建設技術センター理事長
副会長	井森 浩視	（一社）山口県建設業協会・会長	小沢 聡	厚生労働省山口労働局職業安定部・部長
	中山 統夫	（一社）山口県建築協会・会長	西野 賢治	国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所・所長
	麻生 穂彦	山口大学工学部社会建設工学科・教授	牧村 順一	国土交通省中国地方整備局建設部建設産業調整官
	田村 隆弘	徳山工業高等専門学校・教授	藤原 輝彦	国土交通省中国地方整備局建設部指導官
	伊藤 健司	山口県工業教育研究会・会長（宇部工業高等学校校長）	内田 英明	宇部市土木建築部長
	重永 敬二	山口県若者就職支援センター長	中村 光宏	周防大島町産業建設部建設課長
	安藤 繁之	やまぐち建設21の会・代表世話人 [H26.10入会]	宮本ゆり子	山口県鉄筋工業協同組合・理事長 [H26.10入会]
	栗栖 龍男	山口県高工業連合会・会長 [H26.10入会]		

（事務局：山口県土木建築部監理課）



設立総会で挨拶をする進士正人会長 [山口大学工学部長]（中央）

建設業界は、今後10年間でベテラン技術者・技能者の大量退職時期を迎えます。総務省の統計では、2010年時点で60歳代が全体の約2割を占め、若年層の確保は喫緊の課題です。

建設業界・建設関係行政機関は、建設産業が直面するこの課題に迅速に対応するため、教育機関や就業支援に関する専門機関も連携して、建設産業を担う人材の確保、技術・技能の承継を円滑に行うため「山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会」を発足しました。

■若者が夢を持って入れる建設業に!!

平成26年4月30日、「山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会」の設立総会が、山口県庁にて行われ、国、県、市町、業界、大学、高校、就職支援センターなど16の機関の代表等が出席しました。これは建設産業の将来を担う若い人材の確保・育成のため、関係者が相互協力、連携を深めながら、取り組みを推進することを目的に発足したものです。

総会の冒頭、発起人の1人である北崎山口県土木建築部長が「建設業における若年就業者の大幅な減少は深刻である。この状況が続けば、近い将来、技術・技能の次の世代への継承が困難となり、多発する大規模災害や、道路など社会資本の維持更新時代への対応にも支障が生じることが懸念される。建設業界、建設関係行政機関さ

らには教育機関や就業支援に関する専門機関の参画も得て、『地域を支える建設産業』を担う人材の確保、技術・技能の承継が円滑に行われる仕組みづくりを、関係者が一体となって進めていくことが重要である」と設立趣意を述べられました。その後、会長・副会長の選出が行われ、会長に進士正人・山口大学工学部長、副会長に北崎孝洋・山口県土木建築部長、井森浩視・（一社）山口県建設業協会会長が就任。会長に就任した進士工学部長は「若者が夢を持って入れる環境づくりを考えていきたい」と挨拶しました。

総会では、山口県における建設産業の現状が説明された後、各団体のこれまでの取り組み、今後の取り組みが報告され、協議会での調整により、事業の共同実施や内容の充実など連携を拡大していくことを申し合わせました。



副会長に就任した井森浩視会長（左）



発起人の一人である北崎氏（山口県土木建築部長）

特集見聞

聞く！語る！



未来を担う若い力を建設業に!!

「山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会」を設立!



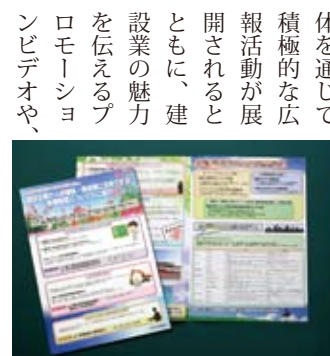
地域イベントでもパネル展示でPR



建設業若手サポートセミナー



建設業合同企業説明会



支援制度を記載したリーフレット

また、本事業の取り組み周知を図るため、「夢づくり！山口」（県政番組・6月）や「ふれあい山口」（県広報紙）への掲載、建設業パネル展示等、さまざまな媒体を通じて積極的な広報活動が展開されるとともに、建設業の魅力伝えるプロモーションビデオや、

建設業若手サポートセミナー（3会場・7月）
建設企業の若手社員の職場定着や仕事へのモチベーションアップに向けたセミナー。熟練技術者・技能者による経験をふまえた体験談や、キャリアカウンセラーから新入社員が身に付けるべき心構えなどが語られ、参加者から「実体験の話はすごく参考になる」「目標が定った」などの声がありました。

建設業合同企業説明会（11月）
建設企業を一堂に会し、建設業への就職を考える若者を対象とした説明会。

その他にも、建築を学ぶ高校生を対象にした特別事業や、建設企業求職者に向けた「魅力発見交流会」などが開催されました。

また、山口県建設業協会でも、現場見学でのプロモーションビデオの活用や、高校生に対する資格取得支援の強化など、これまでの取り組みの充実を図り、協議会とともに建設産業の人材確保・育成に努めていきます。

山口県の取り組み
山口県では、これまで行ってきた技能労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等の未加入対策の推進の取り組みに加え「地域建設産業就業支援総合対策事業」として、人材確保・育成の取り組みが行われています。
平成26年度は、求職者だけでなく、すでに建設業で働いている若手社員や企業の人事担当者など、建設企業に関わるあらゆる立場へアプローチをするセミナー等が開催されました。

建設業人事担当者サポートセミナー



建設業人事担当者サポートセミナー（3会場・8月、10月）



県政番組「夢づくり！山口」（平成26年6月22日放送）建設企業の経営者や若手就労者のインタビュー、現場見学会の様子を放送。建設産業の持つ役割や魅力を広く県民に伝えました。



建設業で働く人物のインタビューや仕事風景、プライベートについて撮影したプロモーションビデオ

各種支援制度を掲載したリーフレットなど、効果的なPRツールも作成され、今後活用していく予定です。

■今後の取り組み

平成26年10月に行われた「山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会」の総会において、建設業の若手経営者でつくる「やまぐち建設21の会」の安藤繁之代表世話人（安藤建設（株）代表）と、県農工業連合会の栗栖龍男会長、県鉄筋工業協同組合の宮本ゆり子理事長が新たに協議会に加わりました。

協議会では、今後とも会員同士が相互協力しながら、さまざまな取り組みを進めていくとともに、若者に身近に感じてもらえるよう、キャッチコピーなどを設定・活用し、周知を進めていく予定です。

また、山口県建設業協会でも、現場見学でのプロモーションビデオの活用や、高校生に対する資格取得支援の強化など、これまでの取り組みの充実を図り、協議会とともに建設産業の人材確保・育成に努めていきます。



■平成26年度 各団体等の取り組み
平成26年度、協議会参加団体では、さまざまな取り組みが行われています。（詳細は下図参照）
（一社）山口県建設業協会では、現場見学会やインターンシップ、中学生ブリッジコンテストの実施、地域イベントでのPR等、これまでの取り組みを進めながら、イベント内で県の作成した建設業PRパネルを展示するなど、事業の共同実施をすることで、内容の充実を図りました。
また、平成26年6月4日に行われた徳山商工高等学校の現場見学会では、県内で初めて生徒の保護者14名も参加し、建設業の仕事に対して理解を深めました。

山口県工業教育研究会

- 高校生ものづくりコンテスト
- 山口県高等学校等職業教育技術顕彰等

山口県建設技術センター

- 土木を学ぶ高校生に対して出前講座

山口県建設業協会

- 現場見学会
- インターンシップ
- 建設業イメージアップ広報紙
- 中学生ブリッジコンテスト
- 地域イベントでのPR活動
- 高校生に対する資格取得支援

山口労働局

- 建設人材確保プロジェクト（未紹介、未充足求人へのフォローアップの徹底。求人情報等の提供など）

山口県若者就職支援センター

- 合同就職説明会
- 就職ガイダンス
- 職場定着支援セミナー
- 人事担当者向けセミナー

中国地方整備局

- 建設業魅力発信推進協議会の発足
- ミスマッチ解消のための求人方法勉強会等

宇部市

- 中小企業人材マッチング事業等

山口県建築協会

- 営繕工事のイメージアップ見学会
- 建築特別授業

山口大学

- インフラ再生技術者育成のための、地域ニーズを反映した学び直しカリキュラムの開発

山口県西部高等産業技術学校

- 新規学卒者や離職による求職者等を対象にした職業訓練等
- 地域イベントでのPR活動

平成26年度 各団体等の取り組み



相互協力・連携